

# 議員出前講座 in 大分県立芸術文化短期大学



▲ 首藤 健二郎議員



▲ 吉村 哲彦議員

開催日：令和7年7月15日（火）  
場所：大分県立芸術文化短期大学  
受講者：情報コミュニケーション  
学科等の学生190人  
派遣議員：首藤 健二郎 議員  
吉村 哲彦 議員



今回は、大分県立芸術文化短期大学情報コミュニケーション学科等の学生を対象に議員出前講座を開催しました。

講師を務めた首藤議員と吉村議員は、暮らしに関わる政治、県議会の役割と機能や県議会の取組などについて、自らの体験等を交えて説明しました。

質疑は、「C-Learning（シーラーニング）」という機能を使い匿名方式で行われ、学生からは、「議員になろうと思ったきっかけは何ですか」や「他の県に負けない取組はありますか」、「やりがいは何ですか」などといった質問がありました。



## ◆ ◆ 学 生 感 想 ◆ ◆

○これから私達が大分県を動かす主体になっていくので、議会のことを知り、選挙に参加し、自分達の意志をしっかりと示すことが重要と思った。

○県議会は私たち県民を代表して話し合う場なので、私たち一人一人が代表者を決めるんだという気持ちを持つ必要があると感じた。

○議員の皆さんの考える大分の将来像が知れて、議員を身近に感じて興味が湧き、選挙はこれまでも投票していたが、さらに深掘りして投票したいと思った。

○若い人たちが政治に感心を持つためには、県議会を知れるイベントや広報活動を見ることが大切だと思った。